

# 衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

## 田中和徳は世界一の犯罪最少国ニッポン実現に向け全力投球!



### 田中かずのり

自由民主党

田中かずのりが、党再犯防止特命委員長に就任。永年にわたる保護司連合会長の経験を活かし、我が国の犯罪の6割を占める再犯の減少に取り組んでいます。2020年東京オリンピック・パラリンピックまでに、「世界で一番安全な国ニッポン」を実現するために頑張ります。

#### 暮らしの安心・安全と教育の充実

犯罪やテロリズム、災害等から生命・財産を守ることは政治の最大の使命です。「世界で一番安全な国ニッポン」を創るために、各官庁が連携して再犯防止に取り組めます。また、年金制度は保険料を払ってきた人が必ず受給できる社会保障制度を構築し、未来の安心を約束します。併せて、国家の根幹である教育、すなわち「一人づつ」を充実させます。

#### 経済成長と財政再建を同時に実現

これまで緩やかな回復基調にあった日本経済ですが、未だ本格的な成長軌道には乗っていません。しかし、重要な経済指標である雇用や賃金の改善は続いており、これまでの経済政策に間違いはありません。「アベノミクス」の三本柱の民間投資を喚起する成長戦略を更に強化するとともに財政健全化目標も堅持し、経済成長と国の財政再建を両立します。

#### 女性の活躍を推進・少子化対策・地方創生

女性が輝く社会を創り、若い世代の就労・結婚・子育てをサポートする施策を充実させます。地方の人口減少が深刻化する今、地方創生は「待ったなし」の課題です。これまでにない異次元かつ複合的な取り組みにより、「まち・ひと・しごと」創生の好循環を確立し、地方においても新たな人の流れを生み出します。

#### 外交・安全保障の確立

地球儀を俯瞰する積極的な平和と外交を展開し、世界の平和と安定に更に貢献し、隣国との友好促進に努力します。また、日米同盟を基軸とした揺るぎない安全保障政策で国民の生命と国益を断固として守ります。北朝鮮への対話と圧力により、拉致被害者全員を早期帰国の交渉に強い態度で臨みます。

## 実行可能で具体性のある改革を断行!

### 川崎の未来に責任

#### 京浜臨海部を世界最高のライフイノベーション・環境分野の拠点に!!

◆京浜臨海部には、世界最先端技術の実用化に不可欠な製品開発力・競争力を有する企業や人材が多く集積、日本経済を牽引し、世界をリードできる企業を全面的に支援します。

◆2020年東京五輪を見据え、国際拠点空港化が進む羽田空港に隣接しているメリットを最大限に活用し、羽田空港や京浜港(東京・川崎・横浜)と連携したまちづくりを進めます。

- プロフィール
- 自民党組織運動本部長 元・環境副大臣 元・財務副大臣 元・外務・財務・国交省大臣政務官 保護司連合会長 川崎市サツカ1協会会長 川崎市陸上競技協会会長 川崎市ボウリング協会会長 川崎ドッジボール連盟会長 川崎市釣連合会長 川崎区少年野球連盟後援会長 保護司 法政大学卒業 昭和24年、山口県生まれ 趣味は切手収集と旅行



- 止まらない円安、物価高
- 特定秘密保護法強行採決
- 近隣諸国との関係悪化
- 財源不足の子ども子育て新制度
- 実質賃金の大幅マイナス
- 雇用ルール改悪
- 高齢者医療費負担増
- 原発依存へと逆戻りする安易な再稼働
- 格差拡大
- 政治とカネ
- ひと握りの法人と富裕層の優遇
- 集団的自衛権行使容認
- 旧来型のバラマキ予算

## 約束の『議員定数削減』には取り組まず、国民にのみ負担と不安を押しつける、暴走する政治に喝

「お百姓さんの手を見て美しいと思える人間になれ」  
小学校に入学した頃の私への父の言葉です。  
サラリーマン生活 25 年間を経験した後に、政治の世界に飛び込んでからも、この父の言葉は私の政治信条の根本です。近年、勤勉、真面目、正直といった言葉を耳にすることが少なくなってきました。国民生活に「冷たい政治」が、マネー中心主義、市場至上主義の行き過ぎた競争を推し進め、不公平・不公正な格差が広がっています。  
本来、政治とは社会的、経済的に弱い立場の人たちの為に、その役割をしっかりと果たすべきものだと思います。私は、人を本当に大切にできる社会、「正直者が報われる」公平・公正な社会創りを目指したいと思っています。  
子供たちからお年寄りまで、ひとりひとりが生き生きと暮らせる社会、美しく豊かな自然環境と共生する社会、そんな日本を創りたいと思っています。  
その実現に向け全身全霊を捧げる決意です。

- まずやるべきこと
- 国民に約束した議員定数の削減を!
- 医療・介護・年金
- 高齢者の孤立と貧困をふせぐ!
- 人をモノ扱いする雇用に反対
- 誇りもてる「雇用」と子育て支援の推進を!
- 川崎市を次のステージへ
- 総合特区を、生命科学の世界的な研究拠点に!
- 拉致問題の解決
- 横田めぐみさん救出に全力!

第16代財務大臣  
城島光力プロフィール  
1970年、東京大学農学部畜産獣医学科卒業。  
味の素株式会社中央研究所(川崎市)入社。  
サラリーマン生活は25年。  
1996年、衆議院議員選挙初当選、以来4度の当選。  
2012年、第16代財務大臣に就任。  
私達も城島光力さんを推薦します。

川崎区	神奈川県議 栄居 学	川崎区	神奈川県議 滝田 孝徳
川崎市	川崎市議 飯塚 正良	川崎市	川崎市議 潮田 智信
幸区	神奈川県議 市川 佳子	川崎市	川崎市議 東 正則
	川崎市議 山田 益男	川崎市	川崎市議 押本 吉司
	総支部副幹事長 板橋 洋一		総支部副幹事長 松井 孝至



民主党公認  
じょうじきょうりき  
城島光力

## 消費税10%先送りではなく、きっぱり中止を



日本共産党  
なかの智裕  
中野とひろ

安倍政権と対決 日本共産党への ご支持を

### 暮らし第一で 経済を立て直す 3つの提案

- 1 人問らしく働ける雇用のルールをつくる
- 2 社会保障切り捨てから充実へ
- 3 TPPからの撤退、日本の農業の再生、中小企業の振興

### 暮らし第二で 消費税率に 2つの改革

- 1 富裕層や大企業への応分の負担を 求める税制改革。
- 2 大企業の内部留保285兆円の一部を活用し所得を増やす経済改革。

この二つの改革をすすめる、社会保障の財源確保と財政再建をはかります。

日本共産党は、消費税に頼らない、暮らしと経済を立て直す「2つの改革」を提案しています。

選挙区内では、NECやルネサス、東芝など大規模なリストラによって労働者のみなさんの尊厳が踏みじられていきます。無法なリストラ・解雇を規制し、安心して働き続けられるルールの確立を提案し、実現します。

所得の低い人、高齢者、子どもたちが、増税と社会保障切りすての安倍政権の暴走に苦しめられています。日本共産党の議席は、悪政から暮らしを守る「命綱」です。その「命綱」になるために、力の限りがんばります。

党10区 国政対策委員長  
大阪生まれ。東海大学文学部広報学卒業。毎日新聞関係会社勤務。現在、党川崎南部地区委員長、56歳。  
[中野としひろ] 検索

金権政治ノ一、政党助成金廃止  
「カネ」で政治をゆがめる自民党が、国民の声で政治を動かす日本共産党か、自共対決は鮮明。共産党以外が受けとっている企業・団体献金禁止、政党助成金廃止で、国民の声が生きる政治をつくります。

国民を裏切る政治から、国民の声が生きる政治を